

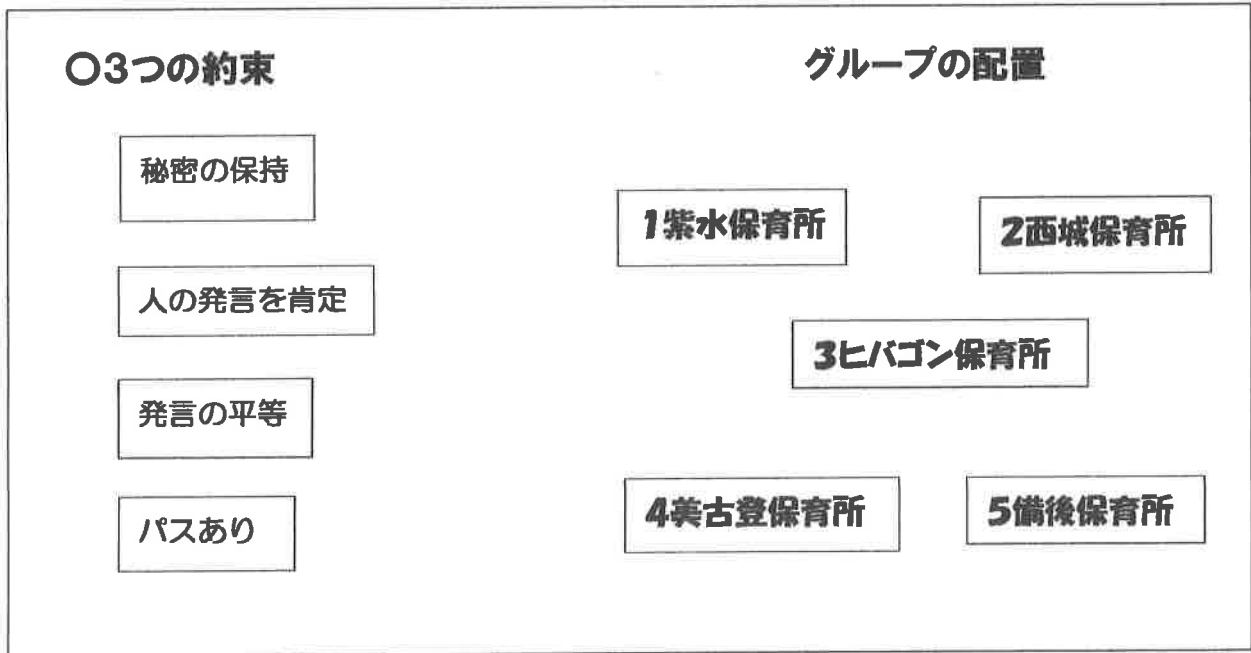
「おぎゃーってスゴイ！」 ～生まれてきた自分、やがて生まれてくる命～

ねらい：卵を自分の子どもに見立て、命の大切さと、親として命に関わることの責任の重さを実感する。

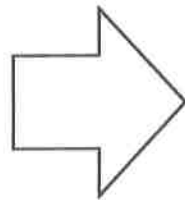
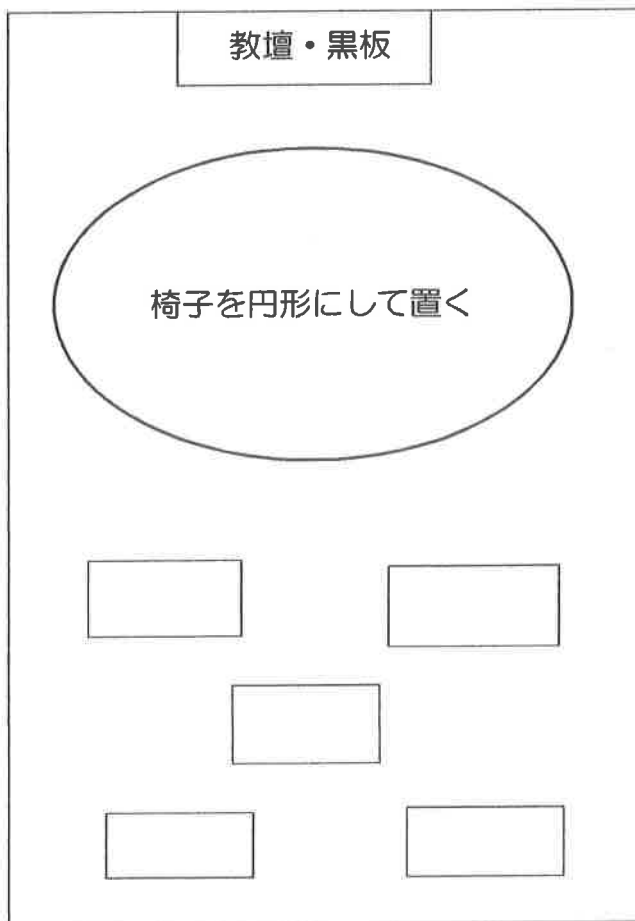
時間	アクティビティの展開	留意点	担当者
2分	○ファシリテーター自己紹介 主旨・ルールなどの説明		神本
10分	アイスブレイク 「あなたの誕生日は？」 ① 何月何日と数字を言わず、誕生日を推測できる言葉でやり取りする。順番に並ぶ。 ② 誕生日を口で言って、確認する。 ③ グループに分ける。	○5月5日 → 鯉のぼりが上がる日などのように表現する。 ○身振り、手ぶりもオッケーとする。	神本
	会場設置：机を配置(約5グループ)	・事前に机の配置図を板書しておく。 ・机の配置が出来たら、ワークシートを配布する。	神本
1分	○3つの約束ルールの説明	3つの約束 (発言の平等、人の発言を肯定、秘密の保持) ただし、言いたくないことは話さなくてよい。(パス有)	神本
1分	○タイトルねらいを読む。	・ワークシートを配布し、生徒が席に着いたら、まず名前の記入をしてもらう。 ・ねらいを読んでいる間、パックのまま卵をグループに配布。 ・シールとペンも配布する。	神本
(50分)	<やってみましょう> 親の体験をしよう!! 「ここに卵があります。それはあなたの子どもです。さあ、一つずつ卵を手にとって下さい」 ① 卵を手で温める。 ② 生まれた子どもに名前を付ける。 ・ワークシートに記入(各自) ・グループ内で発表(グループ) ③ かごに入れる。(全員) ・ワークシートに記入(各自) ・グループ内で発表(グループ) ④ グループで()人、自分の卵をかごから出す。 ⑤ みんなで輪になって卵を回す。 ⑥ 1周回ったらかごに戻す。 ※全員が済むまで④⑤を繰り返す。 ・ワークシートに記入し、話し合う。 ⑦ 本を使って子どもの成長をイメージしよう ⑧ 自分の親に対してどのように思ったかワークシートに記入し、話し合う。	・テストではないので、ワークシートには時間をかけてゆっくり考えて書いてもらう。 ・卵を生まれてくる命と捉え、その大切さや危うさを実感してもらう。 ・手で温めながら名前を考える。 →割れた時の対応 「割れたから仕方がないね～ 変わりがないからね～」 ・名前とその理由をワークシートに記入。(卵にも名前を書く) ○3つの約束の再度確認をする。 ・左隣の人から受け取り、右隣の人に渡す。 →いろいろな経験をして成長していく子どもを見ていく親の思いを考えながら卵をまわしていく ※グループを外して、全員で一つの輪になって回してもよい ・絵本の読み聞かせや、熊のむいぐるみ、赤ちゃんの心音のテープ等を使って、子どもが成長していく過程をイメージする。 ○親の子どもを思う気持ちに気づいたり、「親になる自分」を想像したりする。	立花
10分			
20分			
10分			
10分			
30分	<学習を振り返りましょう> ・ワークシートに記入し、話し合う。 ・グループごとに発表。 ・ファシリテーターの話	○模造紙と付箋紙・ペンを各班に配布 ○疑似体験を通してどんなことを感じたか自由に話し合う。	神本
5分	○終了 ○アンケートの記入		神本

休憩(5分)

(板書計画)



<教室の机・椅子の位置>



アイスブレイク
終了後

